

平成 27 年 12 月 28 日

各位

会 社 名 株式会社ジオネクスト

代表者名 代表取締役社長 足利 恵吾

(JASDAQ・コード 3777)

問合せ先 取締役経営企画管理本部長 相良 明由

(TEL. 03-6804-2831)

(開示事項の経過) 連結子会社における商品 (太陽光パネル) 売買契約の状況に関するお知らせ

当社が開示いたしました平成27年8月21日付「連結子会社における太陽光発電所に係る権利等の譲渡に関するお知らせ」、平成27年8月26日付「連結子会社における太陽光発電所に係る権利等の譲渡に関する基本合意契約締結のお知らせ」、平成27年8月31日付「連結子会社における太陽光発電所に係る権利等の譲渡に関する個別契約締結のお知らせ」並びに平成27年11月11日付及び平成27年11月27日付の経過開示に関しまして、残る商品(太陽光パネル)売買の状況について下記の通りお知らせいたします。

記

1. 経過の概要

当社の連結子会社であるエリアエナジー株式会社(以下、「エリアエナジー」といいます。)は、太陽光発電所 14 箇所の譲渡先である株式会社エコ・ボンズ(以下、「エコ・ボンズ」といいます。)との間で、これまでに土地売買契約、地上権譲渡契約、地位譲渡契約、及び土地造成業務委託契約を締結し、それぞれ引渡しと代金決済が完了しております。受領した代金の総額は574百万円(税別、以下同じ。)です。

未了となっている商品(太陽光パネル)売買契約に関しまして、エリアエナジーは早期の契約締結と納品及び決済の実施を目指してエコ・ボンズと協議を続けて参りましたが、年内(当期)の契約締結には至らない見込みとなりました。これはエリアエナジーからは商品売買契約締結時に納品と決済を要請する一方、エコ・ボンズからは各太陽光発電所の工事の進捗状況に応じた分納の要請があり、納品と決済の方法について合意に至ることができませんでした。なお、太陽光パネルの売買代金の総額は778百万円であり、このうち77百万円を申込証拠金として受領済みです。

2. 今後の見通し

本件太陽光パネル売買による収益については、当社の平成27年12月期の業績予想に織込んでおりましたが、 当期の計上はできないこととなる見込みです。これによる平成27年12月期の業績への影響は精査中であり、 判明し次第速やかに開示いたします。

以 上